

優勝めざして突き進め！

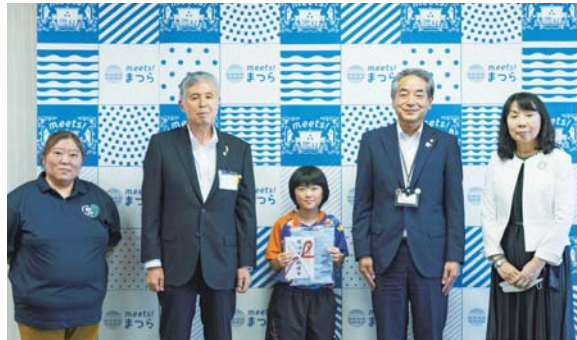
—まつうらっこの熱い夏—

今年の夏は、市内の学校から多くの子どもたちが九州・全国の大会へ出場します。

今回は、出場の報告にきていただいた皆さんを紹介しします。みんなでエールを送りましょう！

5歳から卓球を始め、小学1年生の時に全農杯バンビの部で決勝トーナメントに進出。新型コロナウイルスの影響で全国大会が中止になった一昨年を除き、毎年全農杯へ出場されています。所属するチームの団体戦では優勝を果たし、ロート製薬杯への出場も決まりました。

小船さんは「全国大会では上位に入れるように一生懸命頑張ります」と意気込みを語ってくれました。



7月28日～31日
全農杯 2022年全日本卓球選手権大会（カブの部）

8月13日～15日
ロート製薬杯 第40回全国ホープス卓球大会

北松ジュニア所属
小船 円さん（御厨小 4年）

長崎県選抜チーム「ビクトリア長崎」のメンバーとして同大会に出場されます。

志水華さんは「優勝目指して一生懸命頑張ります」、志水夢さんは「ベンチで誰よりも大きな声を出して応援します」、川上琉華さんは「チームのみんなで協力して優勝をめざします」と意気込みを語ってくれました。

ビクトリア長崎は、7月31日の2回戦目で広島県代表と対戦します。



▲左から志水夢さん、志水華さん、川上琉華さん

7月29日～8月4日
NPB ガールズトーナメント
2022全日本女子学童軟式野球大会

福島ブルーアイランズ所属
志水 華さん（福島養源小 6年）
川上 琉華さん（福島養源小 6年）
志水 夢さん（福島養源小 4年）

星鹿小8人、上志佐小2人の他、市外小学校から6人が通う、元気あふれるチームです。

6月11日、12日に行われた県予選会では延長戦にもつれる接戦を制し準決勝進出。決勝戦は前日の天候不順の影響で抽選となり、優勝は逃しましたが、見事大会への出場権をつかみ取りました。

キャプテンの近藤彩凧さん（星鹿小 6年）は「九州大会では、声を出してキャプテンとしてチームを引っ張っていきたい」と意気込みを語ってくれました。



7月30日～31日
第40回全九州小学生男女ソフトボール大会

星鹿少年ソフト

佐賀玄海ボーイズ所属

山下 凛也さん (福島中 3年)

熊本 理人さん (調川中 3年)

山下 翔聖さん (鷹島中 2年)



▲松下山 (中央列・4番目) 熊本 (前列・2番目) 山下 (後列・5番目) ※すべて左からの順番
8月2日～7日
リポビタンカップ第53回日本少年野球選手権大会

熊本さん、山下さんは松浦少年野球クラブ、松下山さんは福島ブルーアイライズ出身。

3人が所属する佐賀玄海ボーイズは、6月18日、19日に行われた西九州支部予選で優勝を果たし、チームとしては、4年ぶり2回目の出場となる全国大会の出場権をつかみ取りました。

全国大会は大阪府で行われ、8月3日、京都府支部代表と対戦します。

口石フットボールクラブ所属

吉田 薫哉さん (志佐小 5年)



8月5日～7日 JFA バーモンドカップ
第32回全日本U-12フットサル選手権大会

吉田さんは小学1年から同クラブに所属し、週3日サッカー、週1回フットサルの練習に励んでいます。

チームは6月に開催された長崎県大会で優勝し、全国大会への出場を決めました。5年生で唯一ベッチ入りする吉田さんは「全国大会でも優勝できるように頑張ります。応援よろしくお願いします」と抱負を語ってくれました。

全国大会では、第1戦に滋賀県代表と対戦します。

坂本 大河さん (鷹島小 6年)



8月8日
令和4年度全日本珠算選手権大会

坂本さんは先に習っていた姉の影響で4歳から習い始め、今では珠算7段、暗算8段を取得しています。

6月26日に佐世保市で開催された県大会では、小学生の部で、個人総合・読上暗算、読上算の3競技で優勝し、最優秀選手賞に選ばれました。

そろばん教室の他、朝晩、家での練習を欠かさず行っているそうです。坂本さんは「大会までたくさん練習を行って、いい成績を残せるように頑張りたい」と意気込みを語ってくれました。

松浦高等学校 なぎなた部



8月12～15日
第61回全国高等学校なぎなた選手権大会

部員数は選手9人、マネージャー2人の計11人。3年生は2回目の全国大会出場となります。今年の全国大会は香川県丸亀市で行われ、団体・個人・演技の3競技に出場します。

7月7日の出場の報告に市役所を訪問され、主将の土本結さん(3年)が「コロナ禍でも試合できることに感謝している。本番に向けてしっかりと準備をしていきたい」と意気込みを語ってくれました。